

広報
1月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



新春の逆富士

〈 主 な 内 容 〉

新年のご挨拶	理事長 近藤 勝	2~3	忘年会開催	台東支部	坂田雄司	11
	副理事長 清水弘允、松井隆宏	3~5	〃	文京支部	梨本竜範	12
	東京返本加工協同組合理事長 工藤裕樹	5~6	〃	荒川支部	宮内啓悟	12~13
時の話題			〃	城北支部長	辻 忠敏	13
第5回 東京協組・関東商組との		6~7	〃	山手支部長	脇 克美	13~14
合同ゴルフ大会を開催	広報部		〃	江墨支部 幹事	木内茂樹	14
清風会を開催	広報部副部長 伊藤 滋	7~8	組合員紹介	荒川支部	白土富男	14~15
直納部忘年会	広報部	8	〃	荒川支部	吉田一茂	15
東京協組青年部と東資協青年部の懇親交流会			支部スケジュール			16~17
	青年部 皆川英章	9	お知らせ			17
青年部忘年会	青年部幹事長 梨本竜範	9~10	「2月会議・催事予定」[住所変更]「訃報」「古紙価格」			
支部便り			会議概要 [11月・12月]			18~24
「荒川支部訪問」	台東支部長 高山昭二郎	10~11	編集後記	広報部副部長 高橋宏明		25
忘年会開催	城南支部長 坂田 智	11	広告			26

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
理事長 近藤 勝

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当組合に対し多大なるご支援・ご協力を頂き深く感謝申し上げます。

昨年末、実施された衆議院選は12党乱立選挙となりましたが、自・公政権復活となる第一歩を踏み出しました。世界各国においても大統領選が行われ政権交代が進む中、今年の巳年は「物事がいったん終結し新たに出発する年」と言われております。年号が昭和から平成に変わったのも巳年でした。本年も参議院選、都議会議員選がありますが安定政権が成立するのか、経済対策を期待する我々にとっては大事な年になると思います。安倍自民党総裁が決まった時、彼の一言で円安になり

ました。引き続き確実に大胆な対策を打ち、円高、デフレの脱却、日本の貿易赤字を黒字に転換させる事を期待しているところであります。

さて、早いもので今年度もあと3ヶ月で終わり、新年度は役員改選となります。今年度スタート時点では組合員数200社でありましたが、次年度は更に減少する見込みで、IT化等による印刷、製本業界の縮小から産業古紙の発生減が止まりません。集荷業界も依然として高齢化や仕入競争激化により廃業が続いております。こういった環境の中ですが、組合活動は多くの関連業界との交流、情報交換を行い今後の対策等を勉強しております。現在、東京都印刷工業組合、東京都製本工業組合、東京都資源回収事業協同組合、静岡県紙業協会と定期交流を行っており青年部もそれぞれの青年部同士で会合を持つ他、印刷産業青年連絡協議会のメンバーとして活動しております。又、昨年から新たに東京都紙器工業協同組合とも会合を持つ事になりました。やはりここ10年で組合員数が3分の1になってしまったそうです。お互い業界の現状報告を通して理解を深め、今後の方向をいかに改善するか熱の入るところです。又、直納部の活動も共販輸出や家庭紙メーカーとの定期会合を持ち価格の安定を図っております。特に

謹 賀 新 年

昨年、10月の家庭紙原料の一部メーカー値下げアナウンスに対して、いち早く古紙業界の現状報告書を作成しメーカーに配布致しました。結果として多くのメーカーの理解を得る事が出来、11月より価格復帰できたという大変大きな成果がありました。更に、品質問題についても組合員の指摘により、ストーンペーパーを古紙センターの禁忌品リストに追加する等、活発な活動を続けております。

しかし昨年起こった残念な出来事としては、何と言っても皆川前理事長がご逝去された事でした。5月の理事会で「最近、皆川さんはどうされているのか」と皆で話していた時には既に密葬を済まされておられました。何も知らされていなかった私達は故人の遺志により社葬は行わないという連絡を受け、故人の組合に対する功績から急遽、「故人を偲ぶ会」を開催致しました。大勢の組合員の参加を頂き、無事お送りする事ができました事を心から御礼申し上げます。

現在業界は全原連を通じ、リサイクルシステム議員懇談会や経済産業省と定期会合を持ち、業界の苦しい状況を行政に発信しており、ご理解、ご協力を頂いております。日本にとって重要な産業古紙のリサイクルを今後も健全な形で営んでいけ

るよう、官民一体となって取り組んで参りたいと思います。本年も何卒宜しく願い申し上げます。

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 清水 弘允

新年明けましておめでとうございます。

昨年末の総選挙では自由民主党が大勝し安倍政権が誕生しましたが、課題は山積しています。

被災地の復興、原発はどうするのか、尖閣問題に象徴される領土問題、デフレ脱却、経済の活性化、財政復興と消費税の行方などです。また人口減少は単に人口減少をもたらすだけでなく、若年層の減少と高齢層の増大をもたらす社会の活力を奪い、国庫の更なる負担をもたらします。

米国のような2大政党を想定した小選挙区制は、長期的視点で国造りを目指すはずだったのですが、

謹 賀 新 年

思惑とは裏腹に雨後のタケノコの如く弱小政党を生み出しました。

その結果は人気取り政治となり、財政の裏付けのない無責任な夢を国民にばら撒いています。国民はもっと理性的に長期的視点から政治を判断しなければいけません。

またすべての事がグローバルにつながっている中、政治も経済も日本だけを見ては何も分かりません。日本経済の浮揚は、国際経済との関連で考えなければいけません。

製紙業界がそうであるように、古紙業界もグローバルな視点を持たずして経営が成り立たない時代になりました。古紙相場の判断も、国内相場と海外相場の両方に目配りをしなければならない時代になりました。昨秋の家庭紙古紙相場の迷走は、海外相場の読み間違いから起きた事は記憶に新しい所です。また我々が取引している発生元を考えてみても、発生元は多岐にわたり、その属している分野の成長の差が、今後の我々の事業経営にも直接影響を与えるでしょう。

基本的には組合員一人一人が自分の問題として、これらの事を考えるべきですが、同時に組合として一緒に考えられる所は、大いに一緒に考えて行きたいと思います。今年も宜しくお願い致します。

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合

副理事長 **松井 隆宏**

新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。旧年中は大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

私も古紙業界に身をおいて既に40数年になります。時には振り返ってみるのですが良かったのかなー？そうでもなかったのかなー？と、考えをめぐらしています。

昨年を振り返ってみますと業界は、やや冬の1年だったと感じます。けれども周りにはもった真冬だった業界もあることを日々の情報の中で感じます。やはり、1年間無事に過ごせたことに感謝しなければなりません。

古紙の市況は国内の要素だけでは語れない時代になってきました。少子高齢化も進み国内市場は成熟してきたものと思います。それに引き換えアジア諸国は不安定な欧州情勢の影響はあっても少

謹 賀 新 年

なからず経済成長を続けております。

12月の衆議院選挙では政権交代がありましたので長引くデフレや円高が是正され、そして、国内産業の競争力が高まり、空洞化が少しでも避けられるよう新政権には期待をしております。

また組合員の減少もあり組合運営もだんだん厳しくなってきました。各組合員の皆さまと共に厳しい局面に立ち向かい、少しでも運営が強化出来るようご協力をお願い申し上げます。

新年度が皆様にとって良い年でありますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶



東京返本加工協同組合

理事長 工藤 裕樹

2013年の新春を迎え、東京都製紙原料協同組合並びに東京返本加工協同組合の組合員の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

去年は東日本大震災の復興整備への話題も徐々に少なくなり、業界にとっては日本製紙(株)石巻工場の完全復活など嬉しいニュースも有りましたが、原発問題を始め、まだまだ多くの課題を残しているようです。一日も早い復興整備を祈るばかりです。

また、世間ではデフレ傾向への懸念、消費税問題や領土問題など、経済や外交への不安に対する改善改革の期待感が高く、12月には解散総選挙が行われ、政権が交代するなど、まさに混迷の一年を象徴する年末となりました。

去年は東京スカイツリーの開業、ロンドンオリンピックでの日本選手の活躍、山中教授のノーベル賞受賞など明るい話題もありましたが、やはり政治と経済の混迷から閉塞感を覚える1年となってしまいました。今年こそ、新しい政治体制に期待し、経済の活性化と景気高揚、業界の活性化を願う思いです。

東京返本加工協同組合もお陰様で第48期(平成24年7月1日スタート)の事業年度に入っておりますが、上半期終了時点での実績を見ますと古紙販売事業における状況は益々厳しい環境下にあるものの、取扱量が前期の水準に保たれており、この厳しい環境下で、組合員の皆様のご協力を頂

謹 賀 新 年

きながらの役職員の奮闘が結実していることを感じております。しかし、当組合の柱事業である共同販売に於いて国内需要は低下傾向の中にあり、海外輸出も依然として円高の影響等を受けている状況です。また、出版販売会社様の取組を見ますと返品率を抑制する施策が一層木目細かく取られていると共に、出版界においては電子化の加速化も懸念され、皆様が日々事業を通じて感じられているように、今後は取扱量の増加は期待できず、むしろ減少傾向が進む中で、業界としての協力関係や事業間連携に対する認識も必要ではと考えております。

新年早々に厳しい話になりましたが、このような厳しい現状をしっかりと把握して、共に切磋琢磨し、業務の見直しや原価意識を常に持ち職務を遂行して行かなければならないと考えております。

東京返本加工協同組合は役職員が一致団結し、組合員並びに出版販売会社様そしてお取引の各社様との連携をより一層強固なものとし、この1年を奮闘させて頂きます。何卒、皆さまのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

時の話題

第5回 東京協組・関東商組との 合同ゴルフ大会を開催

広報部

平成24年12月2日(日)恒例となった合同ゴルフコンペを、両組合から23名の参加をえて、千葉県のアークビレッジ・ゴルフクラブで開催しました。

晴天に恵まれ、風もあまり吹かず絶好のゴルフ日和で目出度し目出度し、と言いたいところですが、其処此処に池が配置されており、確かに見た目は美しいのですが砲台グリーンだった事もあり、次々とボールを打ち込む羽目になりました。

スタート時の温度がマイナスで、グリーンに霜が降りていた関係で、最初はボールが転がらず、ショートする事が多かったのですが、日が当たってからのグリーンは一転して速くなり、その感覚の調整にも皆さん戸惑ったと思います。

成績はダブルペリアでしたので発表されるまで分かりませんでした。優勝が清水弘允、準優勝が

謹 賀 新 年

田村博文（関東商組）、BB が清水朋子、BM は新井正樹でした。

BG は1人だけ80台を出した宮田博和（関東商組）でした。両組合の対抗戦は上位3名の合計で競い、今回は関東商組に軍配があがりました。

また次回は、平成25年12月7日（土）を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。



清風会を開催

広報部副部長 伊藤 滋

清風会研修会 BCP セミナー

12月4日、上野東天紅にて清風会研修会が開催されました。

今回は、株式会社コンサルティング・オフィスから中小企業診断士の神田幸男様を講師に迎え、「BCP セミナー」と題して行われました。清風会

に先立ち、組合ではBCP講習会を11月より企画実施しております。

清風会研修会では時間の都合もあり、50分間のダイジェスト版となりました。



BCP（Business Continuity Plan）とは事業継続計画のことで、自然災害や事故、感染症の流行などの企業活動を阻む障害に直面した際に、損害を最小限に抑えながら事業を継続するための方法

謹 賀 新 年

や手段をあらかじめ決めておくことです。具体的には想定されるリスクが経営に与える影響を予測し、優先して継続・復旧すべき中核事業を特定。いつまでにどの水準まで中核事業を復旧させるかの目標を定め、事業拠点や生産整備、調達網などについて復旧の手順や代替策を用意することが骨子となっています。各職場・工場単位の被害軽減を中心に対策を取られてきた従来の日本企業の防災対策とは、これらの点において大きく異なります。

中小企業庁のホームページでは中小企業BCP策定運用指針にて、わかりやすく説明されています。ご覧ください。

清風会忘年会



研修会の後、忘年会となりました。坂田常任理事の司会で、最初に坂田秀一郎会長と近藤勝理事長の挨拶を頂き開宴となりました。

美味しい料理とお酒が入るにつれて、楽しい時間があっという間に過ぎていきました。

直納部忘年会を開催

広報部

今年の直納部忘年会は12月21日（金）上野・精養軒で初めて行われました。

年末の忙しい中でしたが直納部員とご来賓で総勢32名が参加しました。来賓には、集荷部を代表して宮崎集荷部長と近藤（昌）副部長にご参加をいただきました。また、日頃、共販輸出でご協力頂いている商社の（株）松本光春商店と（株）ジェーオーピーにもご参加いただき、宴会前に海外の市況についてお話をしてもらいました。

年末に自民党に政権が代わり株高、円安が続いています。古紙の海外市況が今後、どのようになっているのか注目される中での忘年会となりました。



謹 賀 新 年

東京協組青年部と 東資協青年部の懇親交流会

青年部 皆川 英章

12月6日、当青年部と東資協青年部の懇親交流会を池袋の「銀獅子総本家」において行いました。昨年に続き今回が二回目の懇親交流会となり、前回よりも一段と有意義な懇親交流会になりました。乾杯のご発声は青年部幹事長の梨本さんで始まり、東資協青年部部長 (有)村瀬商店 村瀬様から一人ずつ自己紹介を始めていきました。当組合と東資協両方加盟しているハイブリッドな方もいて自己紹介一つでも大いに盛り上がりました。また、おいしい水炊きを囲み、同じ業界にいる青年部として仕事の話、業界の今後、組合活動のこと、趣味などいろいろな話をし、すべての話が私にとって本当に勉強になりました。



最後に最年少という理由で締めのご指名を頂いたので僭越ながら私が締めさせていただき、お店の前で集合写真を撮り、お開きとなりました。

これからも業界のため、組合のために勉強し、頑張っていこうと思った、年の瀬の帰り道でした。

青年部忘年会

青年部幹事長 梨本 竜範

青年部の忘年会が、12月13日(木)に行われました。場所は上野駅前にある今年の9月15日に西郷会館を改装しオープンした「UENO 3153」ビルの中にある海鮮料理「薩摩魚鮮」です。当組合が上野近辺にあるので利用してみようかと思い決めました。年末のこれから忙しくなる少し前の日程をなるべく多くの部員に聞いて決めたので、参加者は25名にもなりました。坂内青年部長、坂田青年部相談役の挨拶のあとに朝倉監事に乾杯をしていただき、海鮮や鍋を食べながら今年あったことや来年のことなど話したりして大変賑やかに青年部忘年会を行うことが出来ました。2時間の宴のあと2次会にも15人以上もの方々が参加して盛り上がりました。当日、参加し

謹 賀 新 年

て下さった方々、残念ながら参加できなかった方々、これからも、組合青年部は組合をサポートしたり、いろいろ行事をしますので、宜しくお願いします。青年部忘年会にお祝をくださった、近藤理事長、坂田様、朝倉様、ありがとうございます。尚、青年部は随時、部員を募集していますので参加したい方、興味のある方、ぜひ組合事務局にご連絡をください。

支 部 便 り

第5回支部長訪問

昨年より各支部会に他の支部長が訪問しています。目的は支部間のコミュニケーションを深め支部の活性化に役立てる目的です。



今回は、台東支部の高山支部長が近藤理事長と夏目専務理事と共に荒川支部を訪問しました。以下は訪問した支部長がアンケート形式で答えた感想です。

「荒川支部訪問」

台東支部長 高山 昭二郎

訪問日：平成24年11月12日（月）

会 場：東日暮里4丁目会館

参加人数：21名

- ①雰囲気：他会である「荒川紙友十日会」との合同で盛会でした
- ②会場はどんな感じ：良かった
- ③理事会の報告：なかった
- ④協議事項は：あった
忘年会、新年会の日時、場所等について
- ⑤懇親会での話題：持ち去り問題について
- ⑥何か参考になる事はありましたか：あった
他会とはいえ同業者の集まりが考えさせられた
- ⑦ご自分の支部で実行したい事はありましたか：
出席率について
- ⑧同行者の感想：他会と合同で会が開かれる事は
良い
- ⑨今回訪問に参加して：良かった

謹 賀 新 年

⑩この企画を続けたいと思いますか? : 思う

⑪今回の訪問で感じた事:

他支部との合同会を開けたらと思う

城南支部 忘年会開催

城南支部長 坂田 智

城南支部忘年会は、11月17日の土曜日に赤坂の中国料理の「赤坂離宮」にて行われました。

このお店は、城南支部も初めて使うちょっとリッチな感じのするお店でした。当日は、近藤理事長と松井副理事長、清水副理事長、そして大同生命の小川さんにも御出席頂きました。

お料理は大変美味しく、また皆さんが大好きなお酒もたくさん頂きました。書き忘れていましたが、「赤坂離宮」は地下鉄千代田線の赤坂駅から、雨にぬれずに行けるようになっていて、とても便利だと思いました。ただ前副理事長の坂田秀一郎さんが、以前に城南支部で使ったことのある赤坂見附のお店と勘違いして行ってしまい、雨にだいぶ濡れてしまって申し訳なかったです。

理事長に頂いた御挨拶には、家庭紙古紙の下落を、皆で食い止めたことを述べられ。その甲斐もあつてか皆さんお酒が進んだことを思い出しました。

最後に御来賓の方には、お忙しい中また御足もとの悪い中おいで頂きまして、誠にありがとうございました。

台東支部 忘年会開催

台東支部 坂田 雄司

台東支部では、11月23日(木)午後6時30分より浅草「とらふぐ亭」にて忘年会を開催しました。



今年は春先より家庭紙メーカーの古紙価格値下げが2回行われ又、板紙・用紙メーカーの相次ぐ値下げと厳しい年でありました。理事長はじめ8名と少人数の参加者でしたが、和やかな時間を過ごせました。また、毎回写真を掲載していますが今回はとても良い写真になっていると思います。来年は良い年になるようお祈り申し上げご報告に代えさせていただきます。

謹 賀 新 年

文京支部 忘年会開催

文京支部 梨本 竜範

12月10日(月)に文京支部の忘年会を根岸にある「蒲焼割烹 根ぎし宮川」にて行いました。当日は支部員10名と近藤理事長、松井副理事長、夏目専務理事、高山台東支部長、脇山手支部長、大同生命、あいおい損保2名と大勢のご参加を頂きました。

6時30分より大柴さんの司会によりはじまり、近藤理事長の挨拶、山田文京支部長の乾杯で宴が始まりました。コンパニオンの方も4名加わり割烹料理を食べながら、この年にあったことや次年度のことなどいろいろな話題で盛り上がり、文京支部忘年会の通例となりつつあるビンゴ大会が開催されました。高山台東支部長が1番に当たり続いてあいおい損保、コンパニオンと予定していた1等から3等まで決まりましたが、文京支部の方が入らなかったのは初めてではないかと思いました。

2時間の宴会時間も終わりに近づき人見副支部長に締め、最後に集合写真を大柴さんに撮って頂き、皆様お土産を手に散会となりました。この日は、普段参加できない支部員の方も参加して頂き、

理事長をはじめ沢山の方々にも参加して頂き、大変有意義で楽しい忘年会になったと思います。平成25年度も文京支部はまじめに楽しくやっていますのでよろしくお願いします。



荒川支部 忘年会開催

荒川支部 宮内 啓悟



12月10日(月) 荒川支部・十日会合同忘年会を、四丁目会館2Fで総勢21名で行いました。

謹 賀 新 年

上村会長、藤井支部長の挨拶の後、乾杯をして、お弁当と藤井支部長の差し入れの柿を食べながら楽しく2時間を過ごしお開きとなりました

城北支部 忘年会開催

城北支部長 辻 忠敏

平成24年度城北支部忘年会を12月12日(水)に池袋 東明飯店にて執り行いました。

出席は10社12名でした。今年は故皆川様、故船戸様と城北支部にとって、惜しい方々がお亡くなりになり、寂しいと感じたのは私だけではないと思います。城北支部も退会される方が相次ぎ、厳しい現状のため、会合への出席者も年々減っています。諸先輩の方々、何か良い案がありましたら、お知恵をお借りしたいです。とは言うものの年に一度の忘年会なので、業務連絡をしてすぐに宴会へと移りました。

支部会でいつも使わせて頂いている東明飯店ですが、忘年会で使うのは数年ぶりと言うこともあり、いつもより質の良い(値段の割に)料理が並んだと思います。皆さんお腹が満たされた頃合いを見て、おみやげ争奪ゲームを楽しみ、久しぶりに皆さんの笑う顔を見たような気がします。

私が支部長をおおせつかって、はや2年、支部会に出席される顔ぶれも数年前とはずいぶんと変わりましたが、多くの支部員に支えられてこの会が成り立っている事に変わりありません。今後ともご理解ご協力をお願いすると共に、業界が良くなる事を願っています。



山手支部 忘年会開催

山手支部長 脇 克美

去る12月15日(土) 鮭やなぎにて、山手支部の忘年会が開催されました。



謹 賀 新 年

今回の忘年会は、ご来賓として近藤理事長、清水副理事長、松井副理事長、夏目専務理事、文京支部より支部長と大柴氏6名と、山手支部の支部員12名が参加していただきました。

協支部長の挨拶の後、近藤理事長からご挨拶を頂き、長井理事により乾杯のご発声を頂きました。コンパニオンも加わり多いに盛り上がり、2時間が、あっという間に過ぎてしまいました。締めは宮崎理事にして頂き、最後に大柴氏に恒例の集合写真を撮って頂き散会となりました。

とても楽しい忘年会でした。有難うございました。

江墨支部 忘年会開催

江墨支部 幹事 木内 茂樹

昨年の12月19日(水)江墨支部忘年会を18時30分より錦糸町「鮪 うさ天」で開催しました。

参加者は青年部を含め17名となりコンパニオン5名と共に大変盛り上がった会となりました。本年も江墨支部は、しっかりと団結し業界発展のため努力してまいります。

組合員紹介

[荒川支部]

白土商店

シラト トミオ
白土 富男



- 役 職 : 専従者従業員
 年 齢 : 40代
 血液型 : O型
 体 型 : 普通
 業界歴 : 24年
 何代目 : 次に4代目
 他業界歴: 約1年
 業 種 : 金属在延工場
 趣 味 : 旅行
 特 技 : 運転
 取得免許: フォークリフト・自動車運転免
 好きなスポーツ: スキー
 // 歌 手: 浜崎あゆみ

謹 賀 新 年

好きな作家：池波正太郎
 // 食べ物：あんこ
 嫌いな食べ物：ウニ、イクラ、カニみそ
 飲酒：飲む（ビール、焼酎）
 タバコ：吸う（セブンスター）
 お勧めの店：北温泉
 お勧めの施設：ディズニーランド
 お勧めの場所：那須国立公園
 いつか行きたい場所：長野、信州
 自分の性格：温厚、明るい、せっかち、短気
 アバウト

[荒川支部]

吉田紙業

ヨシダ カズシゲ
吉田 一茂



役職：代表
 年齢：40代
 血液型：AB型
 体型：普通

業界歴：13年
 何代目：2代目
 他業界歴：10年
 業種：建設関係（アルミサッシ取付、販売）
 趣味：車いじり
 特技：家電と車に詳しい
 取得資格：日本商工会議所珠算3級、暗算3級
 取得免許：自動車運転免許証（中型）
 好きなスポーツ：サッカー
 // 歌手：ゆず
 // 作家：東野圭吾
 // 言葉：継続は力なり
 // 食べ物：ラーメン
 嫌いな食べ物：和菓子
 飲酒：飲む（ビール、日本酒）
 タバコ：吸わない
 お勧めの店：ぶらり（日暮里のラーメン店）
 いつか行きたい所：屋久島
 自分の性格：温厚
 業界に入って悪かった事：回収の仕事は早朝、夜にいかねばならない事

謹 賀 新 年

♪ことわざミニ知識♪

「魚心あれば水心」

魚に水と親しむ心があれば、水もそれに応じる心を持つという意味で、相手が自分に対して好意を持てば、自分も相手に好意を持つ用意があるということ。

此方が好意を持っている相手は、先方も同様である事が多いのが、体験からも一般ではないか。逆に言うと、此方が好意を持てない相手は、先方も好意を持っていないのも一般である。

支部スケジュール

千代田支部

- 新年会 1月23日(水) 山のホテル
- 支部会 2月 7日(木) 菜の花
- 支部会 3月 7日(木) 菜の花

中央支部

- 支部会 2月15日(金) きくち
- 支部会 4月12日(金) 大門酒家

文京支部

- 支部会 2月 8日(金) 寿し常本店
- 支部会 3月 8日(金) 地球飯店

台東支部

- 支部会 3月中旬(日にちは未定) 組合会議室

荒川支部

- 支部会 3月 9日(土) 4丁目町会事務所
- 評議会 3月22日(金) 丸長鮨
- 総会 4月13日(土) 湯本「河鹿荘」

足立支部

- 支部会 3月 2日(土) 北千住
- 総会 5月12日(日) 場所未定
- ゴルフコンペ 5月13日(月) 場所未定

山手支部

- 支部会 2月19日(火) 鮭やなぎ
- 支部会 3月19日(火) 鮭やなぎ
- 総会 4月20日(土) 鮭やなぎ

城南支部

- 新年会旅行 2月2日(土)～3日(日) 箱根

謹 賀 新 年

江墨支部

新年会 2月20日(水) まことすし
 支部会 3月20日(水) まことすし
 総会 4月22日(月) まことすし

城北支部

支部会 2月 8日(金) 場所未定
 支部会 3月 8日(金) 場所未定
 総会 4月(日にちと場所未定)

お 知 息 せ**〔2月会議・催事予定〕**

2月 2日(土) 東資協新年賀詞交歓会 (pm 5:00~) お茶の水ガーデンパレス2階「天空」
 2月 5日(火) 共販輸出検討委員会 (pm 2:00~) 組合会議室
 // 常任理事会 (pm 2:30~)
 理事会 (pm 4:00~)
 組合会議室
 2月 7日(木) 富士貨協 荷主懇談会 講演会 (pm 3:00~)
 懇談会 (pm 5:00~)
 ホテルグランドパレス富士
 2月15日(金) 東印工 「組合員のつどい」 講演会 (pm 4:30~)
 懇親会 (pm 6:00~)
 東武ホテル・レバント東京
 2月25日(月) 直納部委員会 (pm 3:30~)
 // 集直合同会議 (pm 4:30~)
 組合会議室
 2月27日(水) 紙器工業協同組合との懇談会
 時間及び開催地未定
 (懇談会 pm 4:00 頃・
 懇親会 pm 6:00 頃、両国近辺)

2月28日(木) 古紙センター業務委員会
 (pm 1:30~) センター会議室
 // 全原連役員会 (pm 2:45)
 センター会議室

〔本社移転〕

足立支部：(株)長村紙興(代表 長村久道様)
 旧住所 足立区千住関屋町8-7-801 →
新住所：足立区千住東1-11-7
 (平成24年12月1日より)
 電話番号・FAXは同じ

〔訃報〕

- ・山手支部：(浜)近藤紙業 代表者 近藤友広様 (享年61) が平成24年11月30日にご逝去されました。
- ・足立支部：近藤商店(代表者 近藤政行様)のご尊父 近藤正三様(享年82) が平成24年12月2日にご逝去されました。
- ・荒川支部：江南紙業(代表者 細谷憲様)のご母同 細谷よしい様(享年86) が平成24年12月4日にご逝去されました。
- ・中央支部：(有)宏栄紙業 代表者 坂内宏様 [享年81] が平成24年12月30日(日)に逝去されました。

古紙価格**〔東資協の古紙4品の標準売値〕**

平成24年12月10日現在

新聞	9円~10円(横ばい)
雑誌	6円~8円(横ばい)
段ボール	7円~9円(下値下降)
色上(並)	6円~8円(横ばい)

会議概要 [11月・12月]

11月度定例理事会

[平成24年11月5日(月)] pm 4:00～
於) 組合会議室 出席理事26名・監事1名

近藤理事長挨拶

相変わらず解散問題や石原第三勢力問題で政治の混乱が続いておりますがスポーツ界ではジャイアンツが3年ぶりに日本一となりました。

さて、後ほど直納部長から詳しく説明があると思いますが、10月の家庭紙原料値下げ問題に対し直納部として、各製紙メーカーに問題点を指摘した市況説明書を出した結果、多くのメーカーからご理解を頂き、下げは見送られる事になりました。これも直納部を中心とした組合員のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。しかし、状況は決して良いわけではありません。今後もまだ厳しい状況が続くと思いますが、業界としてしっかり対応して行きたいと思っております。

組合活動も引続き支部長による他支部訪問、そしてグループ戦略のBCP策定支援講習会など今月から来月にかけて開催されます。引続き皆さまのご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

[各部報告]

[総務部]

組合会館の2階のテナント募集に関しては、先月に1件の内覧があったが契約には至らなかった。

テナント契約更新の報告：

- ①会館3階 (株)悠和 平成24年5月19日
賃貸借更新 賃借料、現状で更新
- ②会館1階 サンプリント(株)平成24年7月
19日 賃貸借更新 賃借料、現状で更新

[直納部]

家庭紙原料は、一部家庭紙メーカーが10月1日から2円下げの通告をしてきた。直納部では、10月25日に開催予定だった静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会が流会となった為、家庭紙部会宛てに「現下の産業古紙の市況」についての報告書を提出した。その結果、ほとんどの家庭紙メーカーからご理解を頂き、値下げを通告してきた一部家庭紙メーカーも11月より値戻しをする事となった。

11月度の共販輸出は2社が入札に参加しました。入札の結果は、国内価格より50銭低い価格で(株)松本光春商店が落札となりました。仕向地はベトナム。業者の報告では、ベトナムの古紙価格は安定上昇。中国は上昇傾向にあるが現状で落ちつく模様。

輸出は、年末に向け中国向けのランセンス取得の関係で各商社が価格を引き上げてきている。このところ為替が円安で輸出には良い方向に動いている。裾物では、段ボール・新聞が約1円の格差、雑誌は約2円の格差となっている。

[品目別市況]

[家庭紙] 家庭紙メーカーは製品販売が振るわず、在庫を多くかかえている状況。産業古紙の発生は悪く古紙問屋の在庫はランニングストック状態。冬の需要期には原料不足になるのではないかと予想も出ており目が離せない。

[オフィス古紙] オフィス古紙の発生は少く、機密書類の発生も全体的にかなり10月は落ちていく。

[返本] 毎年10月は発生期だが前年と比べ少しプラスの状態。価格帯は変わらず。

[集荷部]

発生が少ない。カレンダーの生産は例年よりも少なく、したがって家庭紙ケントの発生も少ない。

【広報部】

広報誌11月号の原稿の締め切りが近付いている。「時の視点」では取引業者である(株)ジェーオーピーにアジアの古紙マーケットと最近のトレンドについての記事をお願いし掲載予定。10月25日に予定していた静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会が中止となった為、東京協組より家庭紙部会宛てに出した「現下の産業古紙の市況について」を掲載する。その他は、先月お知らせした内容と同様ですので原稿が未提出の方は早急に提出してください。

【事業部】

東京都中小企業団体中央会が主催する「グループ戦略策定事業」を実施する事となったので、青年部員を中心に講習内容の説明会が開かれた。BCP(事業継続計画)のダイジェスト版を12月の清風会講演会として実施する事となった。

1月の新年会の司会は、城北支部の辻支部長、中締めは台東支部の高山支部長に決まった。カラオケが中心となるが一部の組合員によるバンド演奏が可能かどうか検討する事となった。

【青年部】

12月2日に開催予定の関東商組との親睦ゴルフ大会の会場(オークビレッジゴルフクラブ)の下見に先日行ってきた。

10月24日に製本工組二世連合会とスカイツリー見学及び懇親会を開催した。

10月30日に東京都中小企業団体中央会が主催するグループ戦略策定・展開支援事業に青年部幹部3名が出席した。

11月12日に幹事会を組合会議室で開催予定。

【近代化推進委員会】

経営革新委員会：委員会が11月5日(月)名古屋の「中部製紙原料商工組合」事務所で行われた

IT推進委員会：11月13日(火)に熊本で委員会を開催する。議題は①製紙原料向けの業務ソ

フトのリニューアルについて②導入会社との意見交換。

【支部報告】

文京支部：10月9日の支部会訪問は坂田城南支部長、近藤理事長、夏目専務理事が参加された。出席者は少なかった。坂田支部長の感想では城南支部とほとんど同じ進行内容であった。

足立支部：10月19日の支部会訪問は近藤千代田支部長、赤染直納部長、夏目専務理事が参加された。他支部からの参加は、参考になる事が多く支部会が盛り上がった。

【その他】

- ・東リ協の古紙持ち去り根絶宣言車識別制度について、東京協組としては産業古紙の集荷業の組合員が多いため、必要かどうかアンケートを取り判断していきたい。

- ・ストーンペーパーについてサンプルを元に説明があった。(公財)古紙再生促進センターの古紙標準品規格で禁忌品A類の合成紙にストーンペーパー(プラスチックと鉱物でつくられているので正確には紙ではない)を加える事になった。

古紙センター関東地区委員会

[平成24年11月20日(火)] pm 2:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 12/10月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

【関東商組32社実績】

[新聞]	仕入	66,055(96.4%)
	出荷	67,299(94.3%)
	在庫	11,218(16.7%)
[雑誌]	仕入	54,951(100.7%)
	出荷	54,002(97.4%)
	在庫	8,892(16.5%)

[段ボール] 仕入	132,083(98.2%)
出荷	129,173(94.5%)
在庫	15,798(12.2%)

[関東・静岡実績]

[新聞] 入荷	208,775(102.0%)
消費	197,942(103.0%)
在庫	170,308(86.0%)
[雑誌] 入荷	117,234(100.9%)
消費	116,318(99.8%)
在庫	58,488(50.3%)
[段ボール] 入荷	292,839(94.3%)
消費	304,222(96.1%)
在庫	124,527(40.9%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

10月度の新聞、段ボールの発生は、前月比で減少し前年同月比では増加。チラシが相変わらず減少している。雑誌の発生は横ばい。輸出は昨年と比べ増加しており、特に雑誌が増加している。輸出価格が為替の円安の影響もあり上昇。中国への輸出は順調である。11月の発生は10月とあまり変わらない。現在、何とか利益を確保しているが集荷コストが壁となっている。これ以上、古紙価格が下がると問題が起こるのではないかと考えられる。

[上物古紙]

産業古紙の発生は、引続き低調。今年はカレンダーの作成が少ないようである。家庭紙は需要期だが発生が悪い。

家庭紙原料は10月初めに一部家庭紙メーカーが値下げを通告してきたが、需給とかみ合っておらず11月に値戻しとなった。東京協組44社の10月の上物古紙在庫は、前月並みで相変わらず

低水準の在庫である。

[メーカー側コメント]

新聞は10月は特に変わっていない。発注は横ばいで入荷に関しては問題ない。減産が続いているが在庫も少しずつ減っている。

雑誌も10月は特に変わっていない。発注は横ばいで在庫は高止まりのため、年末で消費したいと考えている。雑誌の古紙在庫は昨年を上回っている。

段ボールの10月は、やや悪い状況が続いている。自動車関係は、中国との問題で良くない。秋から急に寒くなったため、鍋関係の食品は売れている。通販は好調。段ボール古紙の10月～11月は、各社生産が伸びず在庫は高い水準が続いており在庫調整中である。10月～11月の発注は横ばいで、12月も横ばいになるのではないかとと思われる。

段原紙の11月の生産は悪く減産をしている。白板も良くなって、輸入紙が国内の製紙メーカーを圧迫している。

古紙センター業務委員会

[平成24年11月28日(水)] pm1:15～
於)古紙センター会議室

[1] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(中・四国近畿地区委員会推薦)

[2] 平成25年1月～6月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

*古紙の需要・市況動向はページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連第6回役員会

[平成24年11月28日(水)] 2:45～4:30
於)古紙センター会議室

理事・監事64名:出席64名(内、委任出席29名)欠席0名

(1) 古紙再生促進センター 関係

●業務委員会(11月28日開催)

◎平成25年1月～6月の段ボール・新聞・雑誌
の消費計画について

段ボール:

25年1月～3月見直計画

1,770,427 t (前年比102.0%前々年比99.6%)

25年4月～6月計画

1,890,536 t (前年比100.6%前々年比100.7%)

新聞:

25年1月～3月見直計画

938,917 t (前年比100.1%前々年比100.6%)

25年4月～6月計画

957,207 t (前年比103.0前々年比112.0%)

雑誌:25年1月～3月見直計画

545,113 t (前年比104.1%前々年比106.3%)

25年4月～6月計画

558,671 t (前年比100.7%前々年比93.2%)

◎集団回収実施団体への感謝状交付について

・推薦地区委員会:中・四国地区委員会(4団体)
中国地区2団体、四国地区2団体

・集団回収感謝状交付団体数(11月28日現在全
国で54団体の推薦、過去最高)

◎全国小中学生「紙リサイクル」コンテスト

2012金賞受賞者4名の表彰式について

・日時:12月15日(土)12:15～14:00

場所:ホテル銀座ラフィナート

◎今後の日程について

平成25年1月10日(木)13:30～

新年互礼会(ホテルグランドパレス)

平成25年1月30日(水)13:30～14:30

第8回業務委員会(センター会議室)

平成25年2月28日(木)13:30～14:30

第9回業務委員会(センター会議室)

平成25年3月15日(金)14:15～15:45

第10回業務委員会(センター会議室)

(2) 全原連 関係

◎審議事項

①古紙商品化適格事業所認定申請について
(理事会 承認)

・「古紙商品化適格事業所」11月15日2社3事業所(409社803事業所)

②古紙商品化適格事業所第2回更新手続について

・申請書及び申請書記入マニュアル作成中、12月中旬頃事務局宛に発送

・第2回目更新手続きについての書類も同封します。

③古紙持ち去り根絶宣言車識別制度について

・目的・主旨:この取り組みは、古紙持ち去り行為を根絶させるための1つの対策として、古紙持ち去り根絶宣言をした車両を識別する(識別ステッカー貼付)制度です。古紙業界全体で取り組むことで右のような効果が期待される。

・実施主体:古紙持ち去り問題意見交換会(7団体)

全国製紙原料商工組合連合会、

日本再生資源事業協同組合連合会

関東製紙原料直納商工組合、

関東資源回収組合連合会

東京都製紙原料協同組合、

東京都資源回収事業協同組合

社団法人東京都リサイクル事業協会

④チャイナ・シンポジウム in TOKYO 開催について

・日時：平成24年12月4日（火）14:00～17:00

会場：科学技術館 サイエンスホール

主催：日本再生資源事業協同組合連合会

後援：(株)資源新報社

参加費：10,000円／1人（事前に指定口座へ振り込む下さい）

内容：基調講演、パネルディスカッション

*全原連：後援（名義貸し）することになった

⑤タイ・ベトナム・マレーシア対象とする古紙回収システム研修会について

主旨：古紙の回収・分別の技術習得及びアジア地域の古紙輸出先の分散化を図る

日時：平成24年11月26日（月）～30日（金）

会場：HIDA（財）海外産業人材育成協会

AOTS 事業部東京研修センター

研修対象者：製紙会社、古紙回収業者、業界団体、関連行政機関

総勢15名（タイ5名、ベトナム5名、マレーシア5名）

（3）各委員会報告

●経営革新委員会（11月5日開催）

・「日本古紙品質認定制度（J－BRAND）」事業進捗状況報告の件

関東地区では平成24年11月1日よりトライアル実施

全原連実施は平成25年4月1日予定（関東地区トライアルの結果を見た上での実施）

・「古紙商品化適格事業所の「品質管理責任者」テキストの件

品質管理、生産管理の内容等を簡素化する。

品質管理責任者認定試験の実施は平成25年4月～6月の間に行う。

・「秋の安全作業月間」・「防火月間」リーフレット配布

・ベラー4社に対し、安全装置及び省エネ・省コスト打合せを行う。

平成25年1月30日全原連新年会パンフットを配布する。

・各単組で経営革新委員会を立ち上げはどうか。（現在：関東商組、中部商組）

●IT推進委員会（11月13日開催）

・新リサイクルシステム（オプションシステム）の説明。

・アンケート調査による調査結果報告。

・導入会社との意見交換（新システムの販売促進の材料とする）。

・関東商組ホームページの説明（各単組で利用して頂きたい）

12月度定例理事会

[平成24年12月4日（火）] pm3:30

於）上野・東天紅 出席理事20名・監事2名

近藤理事長挨拶

一昨日は当組合と関東商組との合同ゴルフ大会が開催されました。来年は開催日を土曜日に変更して開催する予定です。

今年は本当に予期しない出来ごとが多く起こりました。特に領土問題からくる中国の日本排除の動きは、多くの日本企業に打撃を与えております。

今年の締めくくりは衆議院選挙と都知事選挙です。当組合の顧問であります民主党の松原議員や組合関係で顔を合わせる機会が多い田中議員、そして全原連関係では自民党の甘利議員が立候補しております。各関係地区の皆さまにご協力いただければと願っております。

今月は、これから青年部、直納部の忘年会、そし

て各支部の忘年会が開催されていきます。今年の反省、来年の期待などについて話し合ってもらえればと思っています。

[各部報告]

[総務部]

組合会館の2階のテナントを募集して約1年が経過したが、まだ借り手が見つかっていない。

[直納部]

11月度の共販輸出は2社が入札に参加した。入札の結果は、国内価格と同価格で(株)ジェーオーピーが落札した。仕向地は韓国、フィリピン。業者の報告では、「市況は強含んでいたがここへ来て一服感が出てきた。コート紙は相変わらず販売しにくい状況である。」又、もう1社の業者の報告では、「中国の相場は12月以降は上昇見込み薄とのコメントしている。」

市況全般では国内洋紙メーカーは生産調整を続けている。輸入紙が増えている。板紙は生産調整が続き、注文量は減ったままの状態が続いている。輸出はピークを越え、これからは弱含みに転じるのではないと思われる。

[品目別市況]

[家庭紙] 家庭紙メーカーは印刷、製本業界の景気が悪く、産業古紙の発生が例年よりも激しい落ち込みとなっている。

[新聞・雑誌] メーカーは在庫を持っている。輸出価格は上がったのに発注は増えてこない。コート系の紙は輸入紙が入ってきており、だいぶ輸入紙に食われているようである。洋紙メーカーは苦しい状況。板紙は値上げ前の水準に戻っている。

[オフィス古紙] オフィス古紙の発生は良くない。今までは秋から年末にかけて発生時期だった

が、今は3月から4月の年度末が発生時期となってきている。

[返本] 発生は5月から10月にかけて前年対比を上まわっていたが、11月に落ちてしまった。書店の数が減少している。

[集荷部]

市況は発生が少なく酷い状況である。集荷としては状況が悪くても取引先に転嫁できないので苦しい。会社を維持していくには出費を抑えていくしかない。一部の家庭紙が値下げをしたが、直納部の働きかけにより11月に値を戻す結果となり感謝している。

[広報部]

広報部は11月末に広報委員会を開き新年号の打合せをした。新年号では理事長、副理事長、返本加工協同組合の理事長の年頭の挨拶がメインとなる。他には関東商組との合同ゴルフ大会や清風会の研修会と忘年会、直納部忘年会を掲載予定である。又、青年部の各活動についても掲載をする予定。支部関係では支部員紹介と支部忘年会の報告を掲載する予定です。

原稿の締め切りは12月21日(金)を予定しておりますので宜しくお願い致します。

[事業部]

1月の組合合同新年会の申込書を各組合員に送付してあります。参加は支部長宛てに提出ください。自動車共済保険に(有)宏栄紙業からの加入があった。(次回、広報誌にて掲載予定)他の組合員も是非、加入をして欲しい。

[青年部]

12月4日(火)には印青連との大忘年会があり青年部から数人が出席予定。

1 2月6日(木)には東資協との親睦忘年会を開催予定。

1 2月13日(木)には青年部の忘年会を開催予定。この忘年会で広報誌の組合員紹介掲載用のアンケート用紙を青年部に配布する予定。

[近代化推進委員会]

経営革新委員会：委員会が11月5日(月)名古屋の「中部製紙原料商工組合」事務所で行われた。

1. J-BRANDが11月1日(木)より関東商組にてトライアル実施された。全原連全体の実施は平成25年4月1日(月)を予定しているが問題点を整理してから実施するので多少、遅れる可能性があるとのこと。

2. 古紙商品適格事業所の「品質管理責任者」のテキストの改正を行う。その後、「品質管理責任者認定試験」を実施する。

試験方法は個人(在宅、在社)での受験。期間は平成25年4月～9月

3. 古紙リサイクルアドバイザーの認定試験を平成25年2月に全国で行う。(東京協組は関東商組の開催時に参加する)

IT推進委員会：11月13日(火)に熊本で委員会が開催された。

- ・製紙原料向けの業務ソフトのリニューアルについて

- ・導入会社との意見交換。

[その他]

- ・新年会について：来賓者に杉山会計事務所と納土社会労務士事務所を加える事となった。青年部の参加費については組合での補助は出来ないため青年部内で検討する。

- ・東芝情報機器(株)より東京協組に業務ソフトの説明をしたいとの要望があった。問屋中心のソフトなので関東商組に所属以外の問屋が対象となるため検討する事となった。集荷業者では対応が難しいので、集荷で使えるソフトを作ってもらってはとの意見も出た。

- ・11月に関東商組の臨時総会が開催され、持ち去り問題に関わった組合員が除名となったとの報告があった。

- ・理事の改選について：支部推薦の理事は、内規で10名に付き1名となっているが、組合員減少のため10名を基準として切上げとする。たとえば支部で組合員が11名なら支部推薦の理事は2名。来年1月から総会までの理事改選用のスケジュールを事務局で作成し1月の理事会で報告する。

編集後記

広報部副部長 高橋 宏明

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみると、明るいニュースが多かったような気がします。5月には、スカイツリー開業。夏には、ロンドンオリンピックでの日本人選手の活躍。10月には、京都大学山中伸弥医学博士のiPS細胞でのノーベル生理学・医学賞受賞。それに一年通して、金環および皆既日食、部分月食など天文現象の当たり年でした。

昨年の干支は「辰」年ということで、「昇り龍」のように古紙業界が良くなれば良いと思っていました。それに比べて私たち古紙業界は、古紙発生率が悪いのに、板紙・洋紙・家庭紙全てのメーカーが、古紙の値下げになった嫌な一年でした。

今年の干支は、「巳」年なので、「蛇」＝執念深いと言われていています。でも恩も忘れず、助けてくれた人には、恩返しを行うと言われていています。特徴としては「探究心と情熱」だそうです。自分も恩は忘れずに、情熱と執念深く頑張っていきたいと思っています。

今年も執行部及び広報部一同頑張りますので、組合員の皆様宜しくお願い致します。

広報誌掲載の広告募集について

組合では、広く業界関係各社から広報誌の広告掲載を募集しております。

広告スペース、場所、料金等の詳細につきまして組合事務局までお問合わせください。

東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

広報誌 表紙写真募集の件

広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこでこの機会に、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思います。

下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

TEL 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

E-mail：info@kosi-tokyo.or.jp

ご質問等は、事務局までお気軽にご連絡ください。